

令和7年度 第2回横浜市教科書取扱審議会 会議録

日 時	令和7年7月4日（金） 14時00分から15時30分まで
開催場所	市庁舎18階みなと1, 2, 3会議室
出席者	<p>(1) 学識経験のある者（3名） 井上 健、軍司 敦子、石田 有記</p> <p>(2) 児童及び生徒の保護者（3名） 松本 雅威、来本 亜希子、畦本 尚美</p> <p>(3) 校長及び教員（7名） 濱田 哲也、熊野 一隆、大山 仁彦、瀧田 美紀子、片山 達矢、 西村 小百合、伊東 純太</p> <p>(4) 教育委員会事務局職員（4名） 田中 貴義、澁谷 光泰、松野 歩見、仲野 舞子</p>
欠席者	高杉 陽子、生武 智子、伊藤 紘樹
開催形態	非公開
議 題	<p>1 前回会議録の確認</p> <p>2 高等学校用教科書、特別支援学校及び小・中・義務教育学校個別支援学級用教科書について</p> <p>(1) 高等学校用教科書に関する教科書調査員報告書及び教科用図書意見報告書について</p> <p>(2) 特別支援学校及び小・中・義務教育学校個別支援学級用教科書に関する教科書調査員報告書並びに教科用図書意見報告書について</p> <p>3 高等学校用教科書、特別支援学校及び小・中・義務教育学校個別支援学級用教科書の答申案について</p> <p>(1) 高等学校用教科書の答申案について</p> <p>(2) 特別支援学校及び小・中・義務教育学校個別支援学級用教科書の答申案について</p> <p>4 今後の日程について</p>
決定事項	<p>1 第1回審議会会議録を確定すること。会議録は採択終了後まで非公開とすること。</p> <p>2 次回審議会において、今回幹事が提示した高等学校用教科書の答申案についてさらに審議を行い、答申を確定すること。</p> <p>3 次回審議会において、今回幹事が提示した特別支援学校及び小・中・義務教育学校個別支援学級用教科書の答申案についてさらに審議を行い、答申を確定すること。</p> <p>以上3点について、決定した。</p>

議 事	<p>1 議題 1 について</p> <p>第 1 回審議会会議録について、内容の確認を行い、確定することについて、委員の了承を得た。また、会議録は採択終了まで非公開とすることが了承された。</p> <p>2 議題 2 (1) について</p> <p>幹事から高等学校用教科書に関する教科書目録及び教科書調査員報告書並びに教科用図書意見報告書について説明があった。</p> <p>(田中委員)</p> <p>今回新しく検定を通った教科書について、どのような特徴があるか。</p> <p>(宮田幹事)</p> <p>今回は現行の学習指導要領に基づく 2 回目の検定であり、前回の改定時のような大きな改定ではないが、各発行者は近年の話題を取り入れるなどの工夫が見られる。例えば、生成 AI の仕組みや社会に与える影響についてなど様々な教科で掲載があった。また、動画などデジタル教材につながる二次元コードを掲載している教科書も前回の検定よりも増えている。</p> <p>3 議題 2 (2) について</p> <p>幹事から特別支援学校及び小・中・義務教育学校個別支援学級用教科書に関する教科書調査員報告書並びに教科用図書意見報告書について説明があった。</p> <p>(瀧田委員)</p> <p>様式 B-2 を用いて、選定参考一覧にない一般図書を使用したいと学校から提出されたケースは今年度どれくらいあるか。</p> <p>(相田幹事)</p> <p>小中学校においては、様式 B-2 で教科書を選定している学校は一桁程度、知的障害特別支援学校においてはたくさんある。</p> <p>また、教科としては小中学校では国語・算数・数学が多く、特別支援学校では国語・算数・数学・音楽・図画工作、美術・外国語等が多くなっている。</p> <p>(瀧田委員)</p> <p>個別支援学級や特別支援学校の子どもたちは障害の幅が広く、市で作成した選定参考一覧により各学校は一般図書を選びやすくなったと思うが、それでは</p>
-----	--

まだ子どもたちにフィットしない現状もあると思うので、意見報告書のとりまとめにお手数はかかっていると思うが、様式 B-2 を使った意見報告書の提出は今後も継続していただくと、子どもたちのことを思ったときに大変ありがたいと思うので、よろしく願います。

(濱田委員)

意見ではないが、高校の教科書・特別支援学校の教科書を見て感じたことを伝えたい。

高校は国語を主に比べたが、特に大学進学を目指す学校とそうではない学校を比較してどのような教科書を選んでいるかお話を伺い、学校独自の特色や生徒の実態を捉えた教科書を選んでいることが分かった。

個別支援学級の教科書は、文部科学省の検定本や一般図書があるが、特に一般図書で感じたのは、個別支援学級の子どもたちは五感を使って感じながら学んでいることが多いと思うので、触覚や立体感がある絵本等、一般図書を活用することが非常に大事だと感じた。

4 議題 3 (1) について

幹事から高等学校用教科書の答申案について説明があった。

(井上委員)

教科書調査員報告書と教科用図書意見報告書をひとつずつ突き合せた結果、答申案が提出されていると思うが、ふさわしくない教科書が上がって来たなど、意見報告書から出てきている教科書ではない教科書がこの中に入っているということもないか。

(宮田幹事)

こちらで勝手に変更することはない。学校長からの意見を尊重している。

(来本委員)

意見報告書と調査員報告書を突き合せた際に過去や今後、ふさわしくない、あるいはずれているということが起きた場合、どのように対応しているかお聞きしたい。

(宮田幹事)

この業務を担当して3年目になるが、そのようなケースはなかった。事務局の作業として、書類の記載についてわかりにくいなどのことがあれば、学校に

確認することはある。

(来本委員)

(審議会の) 作業について、あくまで意見報告書と調査員報告書の突き合わせの作業なのか、それともその過程での変更を見越した活動になっているのかを知りたい。

(宮田幹事)

(事務局の作業は) 学校からの意見を尊重するという意味で、突き合わせのイメージが強いと思う。

(井上委員)

この審議会は教科書取扱審議会なので、各報告書を基に教科書を調査し適切に取り扱っているかということを確認していく場だと理解している。採択するのは教育委員会となる。

私に関わっている範囲内で、正確ではないかもしれないが、数年前に特別支援学校で使いたいという希望があった一般図書が手に入らない状況になったことがあった。その時は、適切ではないという理由ではなく、手に入り難いという別の事情であったが、入手可能で適切なものを教科書として使う、という方向で事務局として対応したこともあったと思う。

(外山幹事)

会長のおっしゃる通り、絶版になる等色々な理由で供給不能になり手元に届かないことが想定される時には、選定参考一覧の中から学校に検討していただくということがあった。

5 議題 3(2) について

幹事から、特別支援学校及び小・中・義務教育学校個別支援学級用教科書の答申案について説明があった。

(澁谷委員)

答申案の一般図書一覧を見ると、様々なたくさんの絵本等が記載されており、児童生徒の実態に応じた教科書として、一般図書を選定することがふさわしい児童生徒が多くいることが分かった。

質問だが、答申案には価格も記載されているが、答申案 P.29 を見ると最後の方に記載されている教科書についてはかなり高額になっており、一人一人の

	<p>お子さんに必要な教科書ということは理解しているが、値段の理由について教えていただけるか。</p> <p>(相田幹事)</p> <p>視覚障害用の教科書は記載のとおり高額なものが多くなっている。点字本は通常の文字を点字に訳す過程が加わるため、作成に時間がかかる。また、需要数により単価が決まるため、少なければ値段もそれだけ高価になる。さらに、点字本は一般の図書を点字に訳すので冊数が多くなる。このような理由から、視覚障害の点字本等は高額になっている。視覚障害の生徒にとって点字本は学習する上で必要不可欠な大切な教科書である。</p> <p>(井上委員)</p> <p>今の質問の背景には、費用について何か措置があるかというのがあったのかと思ったがどうか。</p> <p>(澁谷委員)</p> <p>率直に、高額になっている理由にどのような背景があるのかという趣旨で質問した。</p> <p>6 議題4について</p> <p>幹事から次回の審議会において、答申の確定に向けた審議を行うこと及び次回開催日程を令和7年7月16日(水)14時からとすることについて提案があり、了承された。</p>
<p>資 料 特記事項</p>	<p>1 資料</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和7年度第2回横浜市教科書取扱審議会次第 (2) 令和7年度第1回横浜市教科書取扱審議会会議録 (3) 横浜市教科書取扱審議会委員名簿 (4) 令和7年度横浜市教科書採択の基本方針 (5) 横浜市立学校の教科書の取扱いについて(諮問) (6) 横浜市教科書取扱審議会条例 (7) 令和7年度教科書採択スケジュール(案) (8) 令和7年度教科書採択手順 (9) 令和8年度使用教科書の採択事務処理について(文部科学省からの通知) (10) 小学校用教科書目録(令和8年度使用) (11) 中学校用教科書目録(令和8年度使用)

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">(12) 高等学校用教科書目録(令和8年度使用)(13) 高等学校用教科用図書調査員報告書(14) 高等学校用教科用図書意見報告書(15) 高等学校用教科用図書 答申(案)(16) 特別支援学校及び小・中・義務教育学校個別支援学級用教科書目録(令和8年度使用)(17) 特別支援学校及び小・中・義務教育学校個別支援学級用令和8年度用教科用図書選定参考一覧(18) 特別支援学校及び小・中・義務教育学校個別支援学級用教科用図書調査員報告書(19) 特別支援学校及び小・中・義務教育学校個別支援学級用教科用図書 答申(案)(20) 令和7年度第3回横浜市教科書取扱審議会開催通知 |
|--|---|

2 特記事項

審議内容及び審議資料については、採択が終了するまでは非公開とする。